



社会医療法人 北九州病院  
北九州総合病院

令和6年

2月発行

第1号

# 呼吸器外科通信

北九州総合病院は、「安全かつ適切な医療」「患者本位の医療」を実践し、健全なる地域社会の実現に貢献します。

北九州総合病院 呼吸器外科では、呼吸器疾患において胸腔鏡手術から拡大手術、集学的治療まで専門的な医療を提供いたします。最も大事にしている事は、患者さんや家族のご希望やニーズに沿った医療を実践する事です。呼吸器外科通信では、当科の活動や肺がん診療のトピックスを発信していきたいと思っております。

## □ 第4回デジタル内視鏡下手術研究会について

2023年12月2日「センハンスを用いた縦隔腫瘍摘出術」と題して、センハンスを用いたロボット支援手術の経験について報告しました。センハンス手術の最大の特徴は、手元の操作ハンドルにて触覚を感じることができる事です。臓器の硬さや糸の張り具合などを感じる事ができるため、組織の把持や糸を用いた結紮を従来の内視鏡手術に近い感覚で行う事が可能となりました。



## □ 地域医療連携・医療従事者向け研修会について

2024年1月23日 北九州総合病院フォーラムJONOにおいて、「肺癌診療の最前線」と題して講演を行いました。肺がんの画像診断、胸腔鏡下手術（ロボット支援下手術）および最新の薬物療法（分子標的治療、免疫療法）について、日頃の臨床経験をもとにお話しました。これまでと同様に地域医療連携をより一層深めつつ、地域の中核病院としての役割を実践していき、地域に愛される病院にしたいと考えております。



文責 花桐 武志

略歴

1987年産業医科大学医学部卒業  
1996年北九州市立医療センター 呼吸器外科部長  
2000年ベルギーLudwig癌研究所 留学  
2003年 産業医科大学病院第二外科学 講師  
2009年産業医科大学医学部第二外科学 准教授  
2013年飯塚病院 呼吸器腫瘍外科部長  
2015年 新小倉病院 呼吸器センター長  
2020年 北九州総合病院 呼吸器外科部長  
2022年 北九州総合病院 外科部長（呼吸器外科）